

報道機関各位

自然電力「北九州市響灘風力発電所・太陽光発電所」の竣工について

本市は、若松区響灘地区において、風力発電関連産業の集積を目指す「グリーンエネルギーポートひびき」事業を展開しています。

当事業の一環で本市が2013年度に実施した公募・実証事業「風力発電関連産業の集積促進事業」に対し、自然電力㈱が風力発電所と太陽光発電所の建設を提案し採択されました。

その後、2か所の太陽光発電所建設に続き、2020年5月2日に風力発電所が商業運転を開始したことを受け、今回「北九州響灘風力発電所・太陽光発電所」の竣工をお知らせするものです。

当風力発電所には、㈱日立製作所製の出力約5MWの洋上風力発電用風車が採用され、現在国内で稼働する商用風車としては最大級となります。また、この風車には、石橋製作所（増速機）、thyssenkrupp rothe erde Japan: ティッセンクルップローテエルデジャパン（ベアリング）、古川電工産業電線（ケーブル）といった地元ものづくり企業の高い技術力が活かされています。

本市としては、当発電所の運転を通じ、市民の皆様により身近に感じて頂くとともに、響灘地区における風力発電産業の発展がますます加速されることを願っております。

○北九州響灘風力発電所・太陽光発電所 事業概要

発電所所在地	福岡県北九州市若松区響町
定格出力	太陽光：約2.5MW 風力：約5MW（日立製作所製風車1基）
運転開始日	太陽光：2015年2月（響灘東部地区1.9MW太陽光発電所の竣工） 2020年3月31日（響灘西部地区0.6MW太陽光発電所の竣工） 風力：2020年5月2日（響灘西部地区5MW風力発電所の竣工）

※本来は報道各位の取材の場を設けるべきところですが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、自然電力関係者のみによる安全祈願神事をもって開所式に代えさせて頂きました。

○参考資料

自然電力㈱プレスリリース（別紙のとおり）

自然電力㈱ホームページ：<http://www.shizenenergy.net>

YouTube：<https://youtu.be/YJdg365cDBw>

[お問合せ先]

北九州市港湾空港局エネルギー産業拠点化推進課

担当：白井、川崎

電話：(093) 582-2994